



2025年度QCサークル石川地区かわら版

発行元：QCサークル北陸支部石川地区事務局

発行日：2025年7月3日

2025年度QCサークル石川地区

第6627回チャレンジ発表会

日時：2025年6月13日（金）

会場：石川ハitek交流センター大会議場

《参加企業一覧》 27社 89名の参加いただきました。有難うございました。

幹事	(株) 石川製作所	幹事	共和産業 (株)	会員	津田駒工業 (株)
幹事	(株) 板尾鉄工所	会員	小松シャリング (株)	会員	(株) TTO
会員	(株) 内村 小松営業所	会員	小松電子 (株)	会員	DIC (株) 北陸工場
会員	EIZO (株)	幹事	(株) 小松電業所	幹事	東亜電機工業 (株)
一般	(株) NTN 能登製作所	幹事	コマツ物流 (株)	幹事	東和 (株)
幹事	(株) 金沢村田製作所	幹事	コマニー (株)	幹事	長津工業 (株)
一般	(株) ガスバル	一般	(株) C C イノベーション	会員	日研トータルソーシング (株)
一般	(株) 北上製作所	会員	ジェイ・バス (株)	一般	NISSHAプレシジョン・アンド・テクノロジー (株)
幹事	(株) 共和工業所	会員	大同工業 (株)	一般	(株) 富士精工 本社
参加企業27社（※五十音順 敬称略）					

《発表スケジュール》

No.	時 間	所要時間 (分)	内 容
1	12:30~13:00	30	受付
2	13:00~13:05	5	オリエンテーション（運営上の説明）
3	13:05~13:10	5	感謝状授与 QCサークル北陸支部 石川地区地区長 共和産業 株式会社 取締役執行役員 総務部 部長 川田 幹夫
QCサークルチャレンジ発表会（準備、発表、講評含め 30分）			
4	13:10~14:10	60	前半 発表2件 ① 株式会社 共和工業所 ② 東和 株式会社
5	14:10~14:20	10	休憩
6	14:20~15:20	60	後半 発表2件 ③ 株式会社 金沢村田製作所 ④ 株式会社 板尾鉄工所
7	15:20~15:30	10	休憩
8	15:30~15:50	20	モデル発表 株式会社 小松製作所 特機事業本部 ボンバーサークル 様
9	15:50~16:00	10	感謝状授与
10	16:00~16:05	5	閉会挨拶 QCサークル北陸支部 石川地区相談役 東和 株式会社 取締役執行役員 開発本部 中田 義博
11	16:05~16:15	10	聴講者アンケート
12	16:15~16:20	5	記念撮影
13	16:20~16:30	10	インタビュー（発表者の方にインタビューがございます）
14	~17:00	-	解散

～発表サークル企業紹介～



(左より) (株)共和工業所様、東和(株)様、中田相談役、川田地区長
(株)金沢村田製作所様、(株)板尾鉄工所様、(株)小松製作所 特機事業本部様

株式会社 共和工業所

サークル名 KDサークル

発表テーマ 翌日品置き場の安全向上

改善内容PR

日常業務で発生するヒヤリハットキガカリに着眼点を置き、安全な職場環境構築を目指し取り組みました。

東和 株式会社

サークル名 Desinger (デザイナー) サークル

発表テーマ 機械設計における電気部品の設計標準の作成

改善内容PR

従来の機械設計から、電気までの範囲が拡大しました。属人的な仕事から技術伝承の為に標準化した活動です。

株式会社 金沢村田製作所

サークル名 山ちゃんと愉快的仲間たちサークル

発表テーマ 「蒸着タイムオーバー」エラーによるタイムロス削減

改善内容PR

設備能力確保に向けて、エラー発生後の停止時間に着目し対応方法の見直しを行い、対応時間短縮に繋がった。

株式会社 板尾鉄工所

サークル名 チームわかば サークル

発表テーマ トラックローラー工数低減活動

改善内容PR

若いメンバーが小さな改善をコツコツ進めて無駄な作業を低減させた活動内容を紹介しします。

モデル発表

株式会社 小松製作所 特機事業本部

サークル名 ボンバーサークル

発表テーマ 塗装改善による生産性向上 ～手塗りからロボット塗装の実現～

改善内容PR

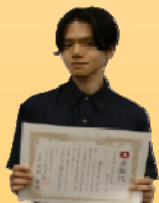
ロボットの有効活用により、人による先行塗布作業を廃止、品質の向上に加え生産性も向上した事例です。

★発表者へのインタビュー★

Q1 今回の活動で、苦労された点

Q2 チャレンジ発表会に参加した感想

(株)共和工業所
KD サークル



- A1.翌日品の置場が無いという問題点に対し、置場を確保するためにさまざまな対策（ラックの移動・ポリ箱置場の移動、レイアウト変更など）を立案・実施していく過程が非常に苦労した。
- A2.今回、発表参加されていた他企業の発表、及び 講評を聞きましたが、どのサークルも課題に対して解析が深掘り出来ており、大変勉強になりました。
今後の参考にしたいと思います。

東和(株)
Designer
(デザイナー)サークル



- A1.メンバー員の業務が忙しく中々都合が合わず、活動を進めるのに苦労しました。
- A2.他業種の発表を聴いて、発表資料等の見せ方等参考になる点が多く、勉強になりました。

(株)金沢村田製作所
山ちゃんと愉快的



- A1.他部署との連携、サークル内での時間調整に苦労しました。他部署とは連絡がスムーズにいかず、調整に手間取ることが多かったです。サークル内では、少人数の時間は確保できたものの、それでもなかなか時間が取れず、活動を進めることが難しかったです。
- A2.今回のチャレンジ発表会は、これまでこのような機会がなかったため、貴重な経験でした。他企業の方々との交流もでき、今後の活動の参考になりました。

(株)板尾鉄工所
チームわかば サークル



- A1.入社2年目でサークルリーダーを任せられ、自分達の職場でどのような改善するべきことがあるか、先輩達と意見を出し合うことが大変でした。
- A2.大人数の前で発表する機会があまりなく、今回の発表会で学ぶことが多く、この経験を今後に活かしたいと思います。
また、講評いただいた内容も大変分かりやすかったですし、とても良い勉強になりました。
ありがとうございました。

★聴講参加者情報★

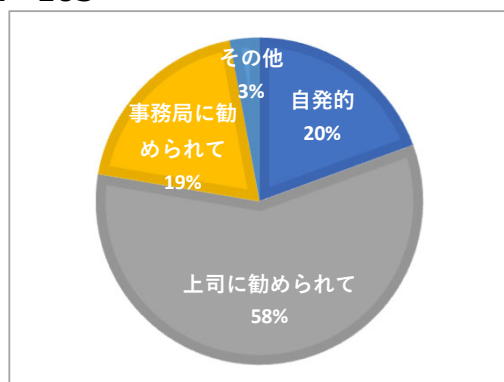
Q1.QCサークル大会や発表会(本部・支部・地区)
には何度目の参加ですか？

n = 103



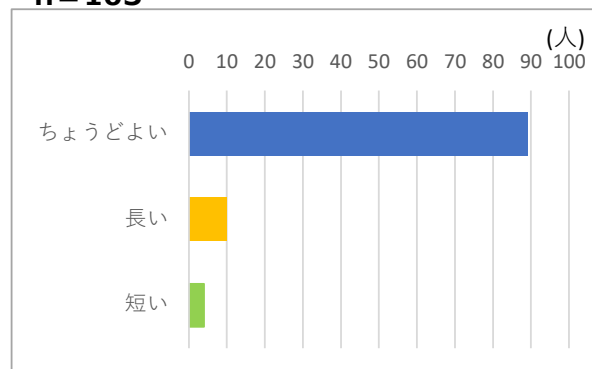
Q2.今回のQCサークル発表大会に参加された動機を
お聞かせください。

n = 103



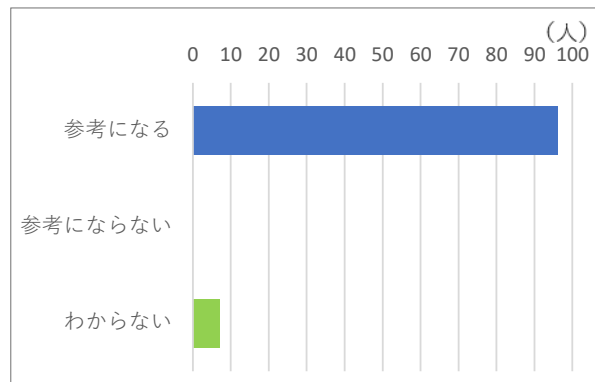
Q3.各発表における講評時間は適当でしたか？

n = 103



Q4.各発表における講評の内容はこれからの
活動に参考になりますか？

n = 103



Q5.本日の改善事例発表、講評、モデル発表をとおして、参考になったことは何ですか？(一部のみ抜粋)

- ・改善活動の進め方(特性要因図、サークルレベル診断の活用方法など)
- ・作業の見える化、データの可視化が重要だと改めて感じた。
- ・講評の内容が自チームへ展開出来るような内容ばかりで大変参考になった。
- ・モデル発表はやはり見せ方など考えられていて目標になった。

【会場風景】



【まとめ】

QCサークル石川地区主催『チャレンジ発表会』にご参加頂き、誠にありがとうございました。

皆様のご協力で無事に開催が終えることが出来ました。重ねてお礼申し上げます。

本発表会では講評内容を詳細化し、今後の更なる成長につなげた活動にして頂きたいという目的がございます。

10月10日には、全国大会を目指すサークルが集まる『改善事例発表大会』を開催致しますので、是非ご参加して頂けますようお願い致します。